

三笠

三笠市ルートマップ

ブドウ実る 田園の丘ルート

三笠山と達布山、開拓の歴史を見守り、人々の心の支えになった2つの山。その山すそをめぐる、開拓を支えた人々の史跡を訪ねます。ブドウ畑が広がる丘陵地の景色は、感動的な美しさです。

Footpath Information

スタート	三笠市民会館
ゴール	道の駅 三笠
距離/所要時間	約9.4km/約2時間40分
休憩所/トイレ	三笠市民会館、千人塚史跡公園、三笠山遊歩道入口、道の駅 三笠
駐車場	道の駅 三笠ほか
利用可能期間	5月～11月
問合せ	三笠市企画振興課 電話 01267-2-3181

Information Icon

- 景色がよく、写真を撮るのに最適な場所
- 温泉施設がある場所
- 動物や野鳥などを観察できる場所
- ハチやブヨに注意が必要・立ち入りが危険な場所
- トイレ
- 駐車場
- バス停
- 小・中学校
- 郵便局
- 市役所

●三笠市フットパス/難易度目安

三笠市のルートは山際の田園地帯を歩く一本道コース。一部展望台への上り坂があります。

●アドバイスと注意点

三笠市民会館前をスタートしてゴールの道の駅三笠まで山裾の田園地帯を歩く一本道のルートです。達布山を除くと高低差はほとんどありません。夏場はハチに気をつけましょう。

アクセス&インフォメーション

■公共交通

JR札幌駅からJR岩見沢駅まで特急で約25分、快速で約40分、中央バス岩見沢ターミナルから三笠線に乗換「三笠市民会館」まで約30分
JR旭川駅からJR岩見沢駅まで特急で約1時間、中央バス岩見沢ターミナルから三笠線に乗換、「三笠市民会館」まで約30分
札幌駅前バスターミナルから中央バス「高速みかさ号」で「三笠市民会館」まで約1時間15分

■自動車利用

札幌から道央自動車道三笠IC経由で約50分
旭川から道央自動車道三笠IC経由で約1時間

[交通の問合せ先]

JR岩見沢駅 電話 0126-22-0831
北海道中央バス札幌ターミナル 電話 011-231-0500
北海道中央バス岩見沢ターミナル 電話 0126-22-0761



Footpath Route

北海道開拓の歴史に触れ 美しいぶどうの丘を歩く

北海道初の近代炭鉱が開かれ、そこから掘出された石炭を運ぶために道内初の鉄道が敷かれるなど北海道開拓の礎を築いた三笠市では、開拓を支えた人々の足跡を訪ね、三笠山から達布山へ四季折々に表情を変える自然の中を歩きます。展望台からの眺め、ブドウ畑に沈む美しい夕陽、寄り道しながらゆっくり堪能しましょう。

- 道の駅 三笠
- 道の駅 三笠の向いにある「イオン三笠」。帰りのバスはここから出ます。
- この辺りは三笠市と美幌市の境界線。左手に続く緑の森は三笠市で、右手に広がるゴルフコースはお隣の美幌市です。
- 達布山へ続く急な坂道。目の前の丘に広がるブドウ畑の美しい景色にうっとり。夕日の時刻はまるで絵画のようです。
- この辺りから家並みが途切れ、畑の景色が広がります。夏には満開のヒマワリ畑が迎えてくれます。
- 三笠山への散策路入口に案内看板があり、水飲場とトイレが整備されています。
- 夏場は虫除け対策を忘れずに。ハチにはくれぐれも気をつけましょう。
- 三笠山(観音山)に案内看板があり、水飲場とトイレが整備されています。
- 公園奥の「合葬の碑」に向かって左手に東屋とトイレがあります。

Footpath Area

- A 千人塚史跡公園**
今回のルートで最初に立ち寄る「千人塚史跡公園」。園内には北海道開拓に伴う重労働に従事するなかで、命を犠牲にした囚人1,158人の魂を弔う「合葬の碑」があります。囚人のなかには自由民権運動の国事犯として収容された人も多く、そのうちの一人、この地で獄死した「原利八君の碑」も建立されています。
■住所/三笠市柏町 ■電話/01267-2-3591(三笠市教育委員会)
- B 三笠山(観音山)**
「空知集治監典獄官舎レンガ煙突」のすぐ裏手にある三笠山は、春には満開の桜が咲き誇るお花見の名所。大正2年の大凶作を機に、豊作祈願のため四国八十八カ所になぞらえ三十三カ所の地藏観音を祀ったことから「観音山」とも呼ばれています。
■住所/三笠市本郷町 ■電話/01267-2-3591(三笠市教育委員会)
■メモ/奈良県の三笠山に似ていると囚人たちに呼び親しまれたのが名前の由来です。
- C 空知集治監典獄官舎レンガ煙突**
終身刑の囚人を北海道開拓の労働力とするため、現在の刑務所にあたる「集治監」が三笠市に設置されたのは明治15年。写真にあるレンガの塔は集治監の典獄(所長)官舎の煙突です。鉄道の敷設工事や炭鉱での重労働、血のにじむような囚人たちの働きが北海道の開拓を支えていた証です。
■住所/三笠市本郷町705-23 ■電話/01267-2-3591(三笠市教育委員会)
■メモ/空知集治監には多い時で3,000人の囚人が収監されていたそうです。
- D 達布山展望台**
三笠市街を見渡せる達布山。古くから石狩平野を一望できることから、北海道開拓における測量の原点とされ三角点が置かれています。明治中期には板垣退助や山縣有朋、榎本武揚など数多くの要人が訪れていることから、その重要性がうかがえます。
■住所/三笠市達布 ■電話/01267-2-3591(三笠市教育委員会)
■メモ/達布山の標高は143.8m。展望台の下には吉田松陰に師事し明治維新後、日本大学・国学院大学を創設した山田顕義の文学碑もあります。
- E 山崎ワイナリー**
達布山のおもとの美しい丘陵地、小高い丘にある「山崎ワイナリー」。周囲に広がるのはもちろんブドウ畑。ヨーロッパのワイン用品種を作付けし、栽培から醸造、瓶詰めまでを行う国内でも数少ない家族経営のワイナリーです。三笠市の気候風土を表現した少量ながら質の高いワインは、愛好家の間で高く評価されています。
■住所/三笠市達布791-22 ■電話/01267-4-4410
■時間/10:00～18:00(土・日・祝日のみ営業)
■定休/土・日曜・祝日以外
- F のみやまファーム**
達布山のおもとの農業を営み、畑のすぐ横に直販所を構える「のみやまファーム」。自分の欲しい分だけ収穫し購入するスタイルのハウスでは、トマトだけで63品種も栽培されています。色も形も実に多彩で、どれもこれも味わってみたいくなるほどです。立ち寄る場合は、事前に連絡してから訪ねましょう。
■住所/三笠市達布777 ■電話/0126-45-3121
■時間/10:00～16:00(6月下旬～8月末日)までの日曜・祝日※要事前連絡
■料金/トマトなど野菜のもぎとり80円(100g) ■メモ/トマト63品種(うちエアルームトマト31品種)、オクラ5品種、ほか多数
- G 三笠天然温泉 太古の湯**
国道12号に面して「道の駅 三笠」に隣接する「三笠天然温泉 太古の湯」。樹齢600～1,000年の榎樹(ひば)は主眼に漆喰壁の内風呂をはじめ、檜風呂、本鉄平石の露天風呂など、こだわりの湯船といやしのお湯が、歩き疲れた体を心地よく癒してくれます。
■住所/三笠市岡山1042-20 ■電話/01267-2-8700
■時間/10:00～23:00(最終受付22:00)
■料金/大人780円、子ども(4歳～小学生)420円、幼児(3歳以下)無料 ※館内着・フェイスタオル・バスタオル貸出
■定休/無

周辺のみどころ

- 道の駅 三笠**
北海道で認定された道の駅第1号。三笠市の西の玄関口にあたる国道12号に面しています。目印は農業開拓の歴史を紹介する巨大水車「農の館」。すぐ裏手には「三笠天然温泉 太古の湯」があります。また、屋外売店「食の蔵」では地元で採れた農産物の直売所をはじめ、「東山ファームソフトクリーム」や夏限定「及川園焼き八列とうきび」や「やさしいおもち道三 味噌」なども販売。特産品の販売や観光案内を提供する「三笠市観光協会」も併設されています。
■住所/三笠市岡山1056-1 ■電話/01267-2-5775
■時間/9:00～18:00(10月～3月は17:00まで)
■定休/月曜(祝日の場合は翌日) ■駐車場/有
- 三笠市パークゴルフ場「サン・パーク」**
全36ホールの本格的なコースで、初心者から上級者まで幅広く楽しめるパークゴルフ場。天然温泉「太古の湯」に隣接しているため、プレー後も気持ちよく汗を流せます。食事や温泉のセットプランもあります。
■住所/三笠市岡山1042 ■電話/01267-2-8989
■時間/8:30～17:30(受付は16:30まで) ※4月～11月オープン、冬期休業
■料金/(一日)大人500円、小・中学生100円、費用100円(クラブ1本・ボール1個)
■定休/無 ■駐車場/有
- がんばり村ファーム**
農業者が経営する三笠の元祖人直売所。新鮮で品揃えが豊富なことから、リピーターが多いお店です。特に、とても甘い小玉スイカ「三笠の初恋」がおすすめ。
■住所/三笠市大里76 ■電話/01267-3-1555
■時間/平日12:00～18:00、土・日・祝日10:00～18:00
■期間/6月下旬～10月下旬 ■駐車場/有

- 特産品**
- 農産物**
きれいな水と肥沃な大地に育まれた農作物は、三笠市を代表する特産品。「みかさメロン」「八列とうきび」「三笠の初恋(スイカ)」「マターボール(スイカ)」「黒サング(キュウリ)」など、道の駅の屋外売店や市内の農産物直売所で販売しています。
三笠市農産物振興事業推進協議会 ■電話/01267-3-1663
- ココナッツロール**
しっとり生地にこってり濃厚なバタークリームを巻いたロールケーキ。表面にたっぷりふりかけたココナツパウダーが香ばしく、地元では古くから愛されるお菓子です。
長栄堂いなか菓子舗 ■住所/三笠市幸町7-12 ■電話/01267-2-2076
■時間/8:30～18:30(日曜・祝日は18:00まで)
■料金/ココナッツロール1個200円 ■定休/火曜 ■駐車場/有
- みわの里りんごジュース、ジャム**
自家果樹園で採れたりんごを100%使用した自然な風味のジュースとジャムです。
■住所/三笠市美和204 ■電話/01267-2-3106(伊藤果樹園)
■料金/ジュース2本セット(箱入り)1,365円、ジャム525円
- 北風の旅人**
口どけよく甘さ控えめのホワイトチョコレートをサクッと軽い食感のゴッフルで5層にサンド。世界食品コンテスト「モンドセレクション」で14年連続金賞を受賞した、北海道を代表する銘菓です。
サンワール ■住所/三笠市岡山440-12 ■電話/01267-2-6838
■料金/12個入り630円、20個入り1,050円 市内土産物店などで販売
- 石炭ザンギ**
石炭をイメージした真っ黒なザンギ。イカスミで黒くした鶏肉を、鶏醬(けいしょう)・リンゴジュース・タマネギ・ニンニク・ギョウザニンニクをブレンドしたタレで味付け。地産地消を目指す新しい特産品です。
市内まんぶく食堂、道の駅三笠(移動販売者)など ■問合せ/合同会社ぶろぐれず ■電話/01267-2-7467

- みかさ桂沢紅葉まつり**
桂沢湖が色鮮やかな紅葉に彩られる秋を楽しむおまつり。毎年恒例の「紅葉まんじゅうまき」や「特産品ジャンボ輪投げ大会」「水めぐりツアー」など、多彩なイベントで盛り上がり。 ■開催時期/10月中旬 ■会場/桂沢湖(三笠市桂沢)
- みかさ梅まつり**
紅梅や豊後梅など約1万本もの梅の木が丘陵地に広がる「三笠あすか梅の杜(旧みかさ邦梅園)」。香しく可憐な花が一斉に咲き誇る5月、春の一日を楽しむ梅まつりが行われます。 ■開催時期/5月上旬 ■会場/三笠あすか梅の杜(三笠市豊後町)

- 三笠北海盆おどり**
三笠市は「北海盆唄」発祥の地。市役所横の中央公園にある高さ約10.5mの巨大やぐらを囲んで繰り出される輪舞りは、華やかで見ごたえがあります。クワイマックスには花火も上がり、暑い夏の夜に華を添えます。 ■開催時期/8月14・15日 ■会場/中央公園(三笠市幸町)